原風景の残る島 Iheya Island

広報 いへや

伊平屋村

12

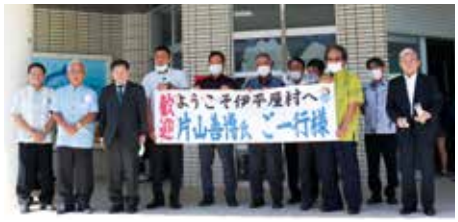
2020

No.343

新北風（ミーニシ）とサシバの鳴き声が告げる、冬の訪れ。

みんなで考える、地域のミライ。

10/24 片山善博元総務大臣講演会



この日元総務大臣・元鳥取県知事の片山善博氏を迎え、地域づくり講演会が行われました。

主催は（一社）沖縄産業開発青年協会で、これは同協会の設立65周年を記念して那覇市内で講演会が行われるのに際し是非伊平屋村にも貴重なお話を聞ける機会を提供したいという同協会理事長のご厚意で実現したものです。

初めて伊平屋村を訪れた片山善博氏は水田の多い伊平屋村とご自身が子どもの頃、稲作農家育ちで家業の手伝いをされていた思い出を重ね合わせて参加者へ子どもの頃から自然や農業に親しむことの大切さを語り、その後の質疑応答では参加者より活発な質問が寄せられていました。

11/5、6～20 ゆんたく会開催

例年ゆんたく会は総合推進室（現観光交通課）主催で各字を回って行われていました。

今年度は主任・係長級の村職員たちが会を進行・推進するファシリテーターとしての役割を担い会を行うこととなりました。

数回の研修を受け、事前準備をしてきた職員たちは自分の居住するところとは違う字の担当となり、各々の字の良い所・気になる所をそれぞれ字からの参加者たちから聞き出して、「気になる所」について、なぜそうなったのか（原因）、解決するためにはどうしたらいいのかを皆で考え、アイデアを出すという作業をしました。

課題はそれぞれ、田名区では「田名池が未整備であること」。前泊区では「売店前の駐車禁止区間がないこと」。我喜屋区では、「街灯の数が少ないこと」。島尻区では「ごみと野良猫の問題」。野甫区では「人口減少、子どもが減ったこと」でした。

ここで出た課題に対して、ファシリテーターとして会を進行した職員たちは2月に企画書を作成してプレゼンテーション発表をすることになっています。乞うご期待！

実は…

令和２年、広報いへや、35歳！

でした。

～広報いへやのあゆみ～

広報いへや令和２年４月号。実は広報いへや創刊号である１号が発刊されたのが昭和60年（1985年）４月のこと。今年で広報いへやは創刊から35年目となりました。

それから現在までの間に伊平屋村は分村50周年、75周年、80周年の節目を刻んできました。その間、広報いへやは用紙のサイズやデザイン、月刊、隔月刊、そしてまた月刊と様々な変化を遂げながら刊行を続けてきました。

SNSやホームページといったインターネットが情報収集の主流となった現在も、村にとって広報誌の持つ役割はまだまだ大きなものがあります。

これからも広報いへやは村民の皆さまに必要な情報を、紙媒体ならではの読みやすさで皆様に楽しみにしていただける広報誌を届けてまいります。

広報いへやのあゆみ

令和	平成					昭和	
令和元年	平成29年	平成26年	平成20年	平成11年	平成元年	昭和62年	昭和60年
7月	5月	7月	12月	5月	7月	5月	4月
分村80周年	広報いへや第300号発刊	分村75周年	広報いへや第200号発刊	広報いへや第100号発刊	分村50周年	広報いへや第2号発刊	広報いへや第1号創刊

平成３年11月発刊の24号。島尻区体協陸上で優勝の集合写真。

平成３年２月発刊の18号。当時の新成人の抱負が掲載されています。

現在所有している一番古い号である16号。平成２年11月発刊です。

求む！広報いへや情報！

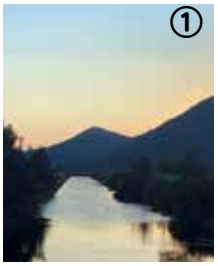
広報いへやは平成13年より村公式ホームページに広報誌のＰＤＦデータが掲載されるようになり、現在も公開されています。それ以前の広報いへやは紙媒体で保存されていますが、創刊号から10号までは現在村では所有しておらず、村民の皆様、郷友会の皆さまに広報いへや創刊号をはじめ古い当村の広報誌をお持ちの方に情報提供をお願いいたします。

古い号（創刊号～10号）の広報いへやをお持ちの方の連絡を待ちしております。写しを取らせていただきたいと考えております。皆様の情報提供をお待ちしております。

問合せ先：伊平屋村総合経営企画課
電話番号：（０９８０）４６-２００５
mail:kouhou@vill.iheya.okinawa.jp

12月号の表紙、どれがよかった？

①②③④の写真が表紙候補でした。ふれあい読書の際に伊中１年生の人気投票で④に。ちなみに担当者は、③にするつもりでした…。



中学生、頑張る！

10/3 中学生、海人体験をする。

この日、伊平屋中学校全校生徒は追い込み漁･潮干狩りなど海人の体験をしました。本来の予定は７月でしたが、新型コロナウイルスの影響で２度延期となりましたが関係者全員の執念でこの日無事に行事の日を迎えることができました。

追い込み漁は３年男子が、潮干狩りとカレー作りは３年女子と1,2年全員が、そして魚さばきは全学年全員で行いました。体験したことは様々でも、子ども達は一様にこの日のために様々な協力・助力をしてくれた保護者・地域の方に感謝を口にしていました。

11/10-11 中学生、職場体験をする。

この日、伊平屋中学校、野甫中学校の２年生15人は、さまざまな職場で職業体験をしました。漁業をはじめ、養殖業、保育士、美容師、民泊業、給油所、スーパーの従業員など様々な職業へ各々チャレンジしました。

寄附・寄贈

10/29 東江政子さん本の寄贈

この日、浦添市在住の東江政子さん（諸見光洋くん、圭祐くん祖母）より、東江さんが趣味として詠んでいる俳句集「沖縄現代俳句叢書 島の匂い」「泊高校夜間部在学の思い出 やればできる」「うらそえ文藝（浦添市文化協会 文芸部会）」と、沖縄県俳句協會の垣花米和氏より「沖縄俳句選集 第六集・第七集」の二冊が村内の三校へ寄贈され、また、村教育委員会へも東江さんより「沖縄俳句選集 第九集」が寄贈されました。また、政子さんは10月5日から3日間にわたって伊平屋小学校５年生の国語の単元「俳句を作ろう」の授業の際に招かれ、学習を行いました。学校周辺の田んぼや畑へ出かけ、季語探し（吟行）、伊平屋の自然を題材にした俳句作りを行いました。東江政子さんありがとうございました。

10/30 飯井家表敬・ご寄付

この日、飯井昌弘さん・章弘さんご兄弟（故・飯井敏雄さんご子息）が伊礼幸雄村長を表敬し、「父の受けたご恩があるから今の私たちがあると思っています」との言葉と共に3人兄弟からそれぞれご寄付を頂きました。ありがとうございました。

11/4 ご寄付２件

この日香典返しとして社会福祉協議会あてにご寄付を頂きました。これは島尻区の故・金城吉松さん、他1名の香典返しとして福祉に役立ててほしいとの趣旨で頂いたものです。

11/12 JA より母子手帳ケース寄贈

この日、JA おきなわ伊平屋支店より母子手帳ケース 20 個の寄贈がありました。これは JA 共済の地域貢献活動の一環として行われているもので、JA おきなわ伊平屋支店副支店長の伊礼有正様より伊礼幸雄村長へと手渡されました。ありがとうございました。

11/13 宮里実徳さんよりご寄付

今年カジマヤーを迎えた田名区の宮里実徳さん。お祝い金のお返しの意味を込めて教育に役立ててほしいと村育英会へご寄付を頂きました。ありがとうございました。

11/13 赤嶺勲さんよりご寄付

この日、田名区の赤嶺勲さまよりカジマヤー祝いを迎えた母キクさんのお祝い返しの意味を込めて福祉に役立ててほしいと社会福祉協議会へご寄付を頂きました。ありがとうございました。

10/1 丸正印刷さまより育英資金・ふるさと納税ご寄付

この日創業 54 周年を迎えた丸正印刷。コロナウイルス対策を講じた祝賀会上にて代表取締役会長・与那覇正俊さま（野甫区出身）個人よりふるさと納税、代表取締役社長・与那覇正明さまより丸正印刷よりとして育英資金、それぞれ金 50 万円ずつのご寄付をいただきました。丸正印刷さま・与那覇正俊さまは昭和 57 年より 30 年以上、母校である野甫小中学校へ本を寄贈し丸正文庫を創設し、育英資金は平成８年より毎年、ふるさと納税は平成 26 年度より毎年ご寄付を賜っており、本村へ多大な尽力を頂いております。

モニターツアー 参加者募集中

沖縄県の助成により、離島への旅が 80%OFF !!

対象者

①沖縄県在住の県民（未就学児は除く）

②6 歳以上 18 歳未満は父母同伴を必須とし、一般モニターとして扱います。（補助対象）

③18 歳以上 20 歳未満は、保護者の同意が必要です。

※未就学児童（5 歳以下）も父母同伴による参加は可能ですが、補助対象ではございません。

※誓約書の内容にご承諾いただける方（誓約書提出がない場合は、応募無効となります。）

※決められた行程に参加いただき、アンケートに答えていただく必要があります。

※エントリー多数の場合は、抽選になります。

※集合場所までの移動に航空機や船舶の利用が生じる場合、離島割引を適応した航空運賃・船舶乗船料も助成対象となります。（集合場所までの移動手段の手配は各自にて。搭乗証明書等、必要書類の提出が必要です）

お問い合わせ先　島あっちぃ事務局 050-3850-8361
平日10:00～17:00（平日12:00～13:00／土日祝祭日除く）

詳しくは 公式サイトにて
島あっちぃ 検索

沖縄県雇用継続助成金事業について

事業主のみなさまへ

沖縄県では、新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策として、雇用の維持を図るため、国の雇用調整助成金等の支給を受けた事業主に対する上乗せ助成を行います！

■支給対象■

・国の「雇用調整助成金」及び「緊急安定助成金」の支給決定を受けた事業主

※国の助成率が 10 分の 10 であるもの、教育訓練・出向によるものは除きます。

■助成金額■

・国の「雇用調整助成金」等の助成率に応じて、次の金額を支給

●緊急対応期間（令和２年４月１日～ 12 月 31 日）

解雇等あり

助成率の区分	国の助成率	県の上乗せ助成率
大企業	2/3	休業手当の１/６　＝国の支給決定額の１/４
中小企業	4/5	休業手当の１/10　＝国の支給決定額の１/８

助成割合

大企業：2/3(4/6)　国の支給決定額の 1/4：1/6　1/6

中小企業・小規模事業者：4/5(8/10)　国の支給決定額の 1/8：1/10　1/10

解雇等なし

助成率の区分	国の助成率	県の上乗せ助成率
大企業	3/4	休業手当の１/４　＝国の支給決定額の１/３
中小企業	10/10	対象ではありません

助成割合

大企業：3/4　国の支給決定額の 1/3：1/4

中小企業・小規模事業者：10/10

●緊急対応期間以外の特例期間（令和２年１月 24 日～３月 31 日）

助成率の区分	国の助成率	県の上乗せ助成率
大企業	1/2	休業手当の１/６　＝国の支給決定額の１/３

助成割合

大企業：1/2(3/6)　国の支給決定額の 1/3：1/6　1/3(2/6)

助成率の区分	国の助成率	県の上乗せ助成率
中小企業	2/3	休業手当の１/６　＝国の支給決定額の１/４

助成割合

中小企業・小規模事業者：2/3(4/6)　国の支給決定額の 1/4：1/6　1/6

沖縄県の最低賃金

雇う上でも、働く上でも、最低限のルール。使用者も、労働者も、必ずチェック、最低賃金

地域別最低賃金	令和２年 10 月３日から　**時額 792 円**	
特定（産業別）最低賃金	【新聞業】 令和元年 11 月 16 日から **時間額** **835 円**	※【新聞業】、【自動車（新車）小売業】、【各種商品小売業】、【糖類製造業】、【清涼飲料、酒類製造業】、【畜産食料品製造業】のいずれも令和２年度は改定がありませんでした。このため、【新聞業】を除き、令和２年 10 月３日から地域別最低賃金が適用されます。 **時間額 792 円**

10/13 老人クラブグランドゴルフ

この日友愛と健康の広場にて令和２年度第２回グランドゴルフ大会が行われました。各字対抗で総勢 70 名が２ゲームをし、スコアを競います。結果は我喜屋支部が優勝でした。和気あいあいとプレーを行う参加者の皆さんは、結果発表の後支給されたお弁当と飲み物を持って帰られました。結果は下記の表をご覧ください。

種　別	氏　名	支部名
支部優勝	―	我喜屋
男子個人	西　銘　真　助	我喜屋
女子個人	東　江　恵美子	前　泊
ホールインワン	前　里　源　徳	我喜屋
ホールインワン	津　田　隆　一	前　泊
最高齢男子	前　田　源　明	野　甫
最高齢女子	伊　礼　千　代	前　泊
ブービー賞男子	譜久村　正　文	島　尻
ブービー賞女子	新　城　　恒	田　名

11/5 広域避難訓練

この日は県全体でも避難訓練の日と位置付けられており、伊平屋村でも役場だけではなく各事業所、学校等も含めて津波を想定した避難訓練を行いました。

10/17 フリーマーケット

この日島尻公民館でフリーマーケットが開かれました。これは村地域コーディネーターである叶雅美さんの呼びかけで、公民館の活用のために行われたもので、８人の出店者のもとバラエティ豊かな品ぞろえで開催されました。洋服やファッション小物はもちろん、家庭用品や家電や家具など、品ぞろえも豊富で、軽食やドリンクの販売もありました。

10/23 保育所ハロウィン

おかしをくれなきゃ、いたずらしちゃうぞ!!

毎年恒例となってきたハロウィン行事。伊平屋保育所の園児たちはこの日、思い思いの仮装をして役場前にやってきました。保護者も思い切り楽しんでいるのが幼児の仮装を見てわかるこの行事、見る側の役場職員たちも「去年はこうだったけど、今年はどうなんだ？」というように楽しんで見物しています。仮装にも流行があるようで今年は「鬼滅の刃」のキャラクターの仮装をしている幼児もいました。あげるお菓子も女子職員たちがかわいらしくラッピングして用意されています。幼児たちはお菓子を入れるバッグを首から下げ、お菓子をもらうとホクホク顔で帰っていきました。

おかしよりお父さんにだっこしてほしかったんだよ～う！！

11/8 各種団体対抗ソフトボール大会

この日友愛と健康の広場と伊平屋中学校グラウンドの２会場で第 23 回各種団体対抗球技大会が開催されました。出場したのは６チーム。激戦を制し優勝したのは役場Ｂチームでした。

読もう、本。

10/20-21 移動図書館

「空飛ぶ図書館」の愛称で伊平屋村でもおなじみとなった沖縄県立図書館の移動図書館。年３回行われており、今回は６月に続き２回目の開催となりました。今回は沖縄こどもの国とのコラボレーションで科学実験ショーや各学校での出前授業も行われました。移動図書館併設のこどもの国ブースでは風船に色画用紙で翼を付けて飛ばすロケットや紙飛行機、色糸とイラストカードで作る動く絵などの実験ショーがあり、出前授業の「ブーメランの不思議」では、ブーメランの沖縄チャンピオンである呉屋先生からさまざまな種類のブーメランの紹介があり、形や重さで飛距離や速さが変わるブーメランの不思議を教えていただきました。さらに子ども達も自分でブーメランを作成し、飛ばす体験もしました。

「空飛ぶ図書館」 移動図書館のおしらせ。

日時：令和２年 12 月 18 日(金) 午後２時～午後７時
　　令和２年 12 月 19 日(土) 午前９時～午前 11 時
会場：産業連携拠点センター
貸出冊数：１人 15 冊まで
貸出期間：令和３年１月 18 日まで
●利用は無料です。お気軽にお立ち寄りください！

10/27-11/9 読書週間

戦後間もない 1947 年から続く読書週間。文化の日を中心にした２週間が読書週間として設定されています。伊平屋中学校では読書週間にビブリオバトル（それぞれ面白いと思う本を持ちより面白さを語り合い読みたくなる本を競う会）を行い本に親しむ機会を持っていました。

歴史民俗資料館だより

HISTORY No.32 IHEYA

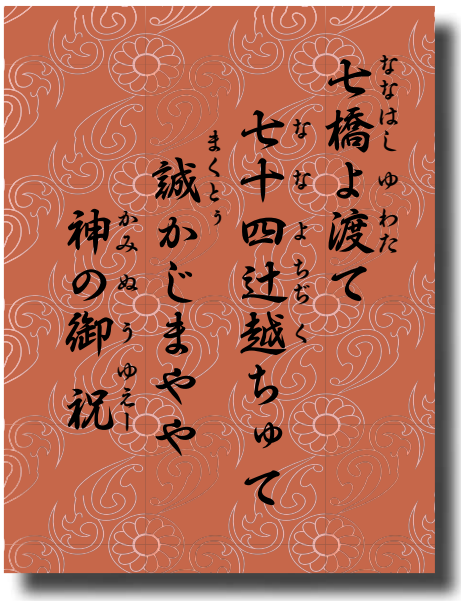
「伊平屋島のウバメガシ群落」が国の天然記念物指定に！

先日、新聞報道にあった通り「伊平屋島のウバメガシ群落」が国の天然記念物へ指定の答申がありました。「伊平屋島の念頭平松」に続いて、伊平屋村で二つ目の国の天然記念物になります。

ウバメガシの日本列島での分布は伊平屋村が南限地帯になります。備長炭の原料としても知られているウバメガシはブナ科の常緑広葉樹で、虎頭岩のてっぺん近くに濃い緑色の葉をふさふさと茂らせています。

今回指定された地域は、虎頭岩頂上のウバメガシと周辺のウバメガシを含みます。頂上付近のウバメガシは、眼前の海から吹き付ける強風により、樹高が低く、葉も小さく、刈り込まれた盆栽のような形状が観察できます。虎頭岩周辺のウバメガシ林では、ウバメガシのほかに、ヤブラン、アデク、ギーマなどが観察できます。これらのウバメガシが中国大陸から琉球列島を通って日本に移入したウバメガシがのこったものの可能性が高く、生物地理的、遺伝学的に価値が高いことが認められ、今回の答申につながりました。

祝 10/31 赤嶺キクさんカジマヤー



旧暦9月7日に近い土曜日のこの日、赤嶺キクさんのカジマヤー祝いが自宅にて行われました。

子、孫、ひ孫はもちろん甥、姪、その子、孫まで新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しつつもキクさんのお祝いに駆け付け、祝福しました。

カジマヤーの装束に身を包んだキクさんを囲みカリーの三線を弾く中にはキクさんの甥っ子の孫、小6の大貴君の姿もありました。かぎやで風も姪っ子、孫、甥っ子の娘らに囲まれ目を細めるキクさん。お祝いのカチャーシーを舞う親類縁者に送る視線も心なしか満足そうです。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため子孫（くぁーまが）・親戚（えーかんちゃー）の多い赤嶺家ですが参加人数を絞りつつもにぎやかにお祝いをすることができました。

キクさん、おめでとうございます。百二十歳（ひゃくはたち）までぃん、若々とぅ！

編集発行　〒905-0793　伊平屋村字我喜屋 251 番地　伊平屋村役場　総合経営企画課　TEL.0980－46－2005　FAX.0980－46－2956　印　刷　有限会社フォレスト　TEL.098－963－5155

2020.12.20 SAN(エントリースタート)

お問い合わせ先　伊平屋村観光交通課　TEL 0980-46-2177

伊平屋村の行事予定表　schedule

12月 December		
1日	火	ミニデイ（我喜屋）仲宗根
2日	水	ミニデイ（島尻）仲宗根
4日	金	学推実践発表会
5日	土	学推実践発表会
7日	月	ミニデイ（野甫）
8日	火	保育所ムーチー作り・予防接種
10日	木	幼児歯科検診・ミニデイ（田名）松岡
11日	金	ミニデイ（前泊）松岡
12日	土	保育所おゆうぎ会・学習発表会（野甫小中）
15日	火	ミニデイ（我喜屋）社協
16日	水	ミニデイ（島尻）上間 伝統文化学習・弁当の日
17日	木	PMウェルハピプラス
18日	金	AM ウェルハピプラス・移動図書館
19日	土	移動図書館
21日	月	ミニデイ（野甫）
22日	火	予防接種
23日	水	保育所お楽しみ会
24日	木	ミニデイ（田名）
25日	金	ミニデイ（前泊）・2 学期終業式（3 校）
28日	月	国保税納期限（第 4 期分）・御用納め

1月 January		
1日	金	元旦　成人式
4日	月	仕事始め
5日	火	ミニデイ（我喜屋）松岡・予防接種
6日	水	3 学期始業式（3 校） ミニデイ（島尻）松岡
7日	木	伊平屋村新春の集い
9日	土	第 28 回新春トリムマラソン大会 土曜授業（3 校）
11日	月	成人の日
12日	火	ミニデイ（野甫）社協
13日	水	保育所もちつき大会
14日	木	ミニデイ（田名）上間
15日	金	ミニデイ（前泊）上間
19日	火	予防接種・食育の日
20日	水	伝統文化学習・弁当の日
25日	月	ミニデイ（野甫）社協
28日	木	ミニデイ（田名）仲宗根
29日	金	ミニデイ（前泊）仲宗根 国保税納期限（第 5 期分）

伊平屋村人口動態（令和2年 10 月末現在）
総人口 1,213(＋2) ／男 645(＋1) ／女 568(＋1) ／世帯数 589(＋1)

表紙写真：我喜屋区西海岸の夕暮れ

マチイロ
アプリで広報いへや配信中！

伊平屋村 HP へ。